

実施要項

- 1 目的 日本将来を担う少年たちがサッカーを通して心身を鍛える中で、技能と体力を向上させるとともに、健康でたくましい児童を育成する。
- 2 主催 (公財)日本サッカー協会、(公財)日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団、読売新聞社 (公社)群馬県サッカー協会、(株)草津温泉フットボールクラブ
- 3 主管 (公財)群馬県スポーツ協会群馬県スポーツ少年団
群馬県少年サッカー連盟 5 毛 (東毛・西毛・南毛・北毛・中毛) 地区委員会
- 4 後援 日本テレビ放送網、報知新聞社、群馬テレビ
- 5 特別協賛 YKK、花王
- 6 協賛 日本マクドナルド、日清製粉グループ、日清オイリオグループ、ゼビオ
- 7 期日 平成30年10月27日(土)全チームによる決勝トーナメント1・2回戦
11月10日(土)決勝トーナメント3、4回戦
11月17日(土)決勝トーナメント5、6回戦
11月25日(日)準決勝・3位決定戦・決勝戦
予備日11月24日(土)
- 8 会場 前橋市他
- 9 開会式 平成30年10月7日(日) 午前10時30分
会場: 渋川市総合公園 陸上競技場 (渋川市渋川4230番地)
各チーム3名以上参加。プラカード持参。
- 10 参加資格 (1)大会実施年度に4種登録したチームであること。
(2)上記チームの構成は単一チームに限られ、年間を通じて継続的に活動していること。
(3)上記チームに所属し、日本サッカー協会発行の登録選手証を有するもの。
(4)大会実施年度に4種リーグに参加したチームであること。
(5)大会期間中、一選手が異なるチームへの移籍後、再び同一大会に参加することは出来ない。
(5)登録チーム内から複数チームをエントリーする場合は、エントリーチーム内に8名以上の6年生が登録されていること。
(6)なお、全国大会へ出場するチームは全国大会要項に従うこと。
- 11 参加条件 参加者はスポーツ傷害保険に加入する3年生以上の選手とすること。
- 12 チーム編成 監督1名、コーチ2名、選手8名以上20名以内
- 13 競技規則 (1)日本サッカー協会競技規則および8人制サッカールールに準ずる。
ボールは4号を使用する。
(2)選手交代は、登録された選手の自由な交代を適用する。
(3)試合開始の1時間前に、選手証およびユニホームのチェックを本部にて行う。
その際に、メンバー表(参加申込書)を本部へ提出すること。
メンバー表は2部提出。いったん提出されたメンバー表への加筆は認めない。
選手証を印刷したもの、または登録選手一覧を印刷したものを提示できない選手、写真のない選手の出場は認めない。
(4)競技者が退場を命じられた場合は、交代要員から補充出来る。
本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会で決定する。
警告を2回受けた競技者は退場、累積2回で次の1試合出場できない。
- 14 競技のフィールド フィールドの長さは68m。幅50mを標準とする。

- 15 競技者の数 (1)1チーム8人の競技者によって行われる。
(2)本大会においては、開始時に8人に満たない場合は試合を開始しない。
(3)試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま継続する。ただし、6人に満たなくなった場合は、試合を開始しない。
- 16 競技方法 (1)4種リーグの成績を基に組合せが決定する。
(2)試合時間は40分とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。
決しない場合はPK。
PK方式においては、両チーム3人ずつの競技者がキックを行ったのち、両チームの得点と同じ場合は、サドンデスで行う。
- 17 審判 主審(1人)、副審(2人)、4審(1人)にて行う。
(1)審判員は試合前に本部にて審判員証を提示すること。
(2)審判員証は顔写真入りで提示をすること。(Web サイトからの提示も可とする)
運転免許証等と照らし合わせは認められません。
写真の貼っていない場合は無効とし、審判活動は如何なる理由があっても一切認めない。
(3)決勝トーナメント・帯同審判員・派遣審判員とも、審判服の色は黒色とします。
- 18 参加費 5,000円(納付先:各地区の指示に従う事)
- 19 閉会式 平成30年11月25日(日)決勝戦終了後、4位までのチームを表彰する。
- 20 その他 この結果から優勝チームは全国決勝大会に出場する。
全国決勝大会にエントリー可能選手は群馬県大会にエントリーした選手のみです。
- 21 申込方法 エントリー表は、記入してから添付して申し込む。
参加申込先:各地区担当者。
- 22 申込期間 平成30年9月26日(水)までに参加の申し出を各地区役員にする。